

目次

平成31年第1回定例会【3月】

予算特別委員会	2~3
当初予算・提出議案	4~5
補正予算・陳情・人事	6
一般質問	7~14

議会トピックス

15

議会だよりギャラリー

16



下郷町 議会だより

令和元年5月

第87号

令和元年5月1日のようす



大内宿「美濃屋」



道の駅「しもごう」



十文字「阿久津農園」



中山「三彩館」

計予算特別委員会



委員会を設置し、委員長に湯田健二議員、副委員長に
を行い、町政全般の予算に対し、多くの質疑がありました。

問 下郷町の人工透析患者は何人いるのか。また南会津町、只見町、松枝岐村の人数は何人か。

答 下郷町の人工透析患者数は26名であり、そのうち国民健康保険加入者は平成31年2月時点で11名となっている。また南会津郡内の透析患者数は、南会津町が40名、只見町が12名、松枝岐村が0名となっている。

問 下郷町簡易水道事業における償還金について償還期間はあと何年あるのか。また、当時の利率より低い利率への借り換えはできないのか。

答 償還期間について、現在の償還金は平成50年までとなっている。また、利率の低いものへの借り換えは可能だが、ここ数年は行っていないため情報収集等を行い検討していきたい。

問 平成29年度から30年度が3000万円の減、30年度から31年度が5000万円の減となっている。公債費も29年度から30年度は1・1%の増、30年度から31年度は3・5%増えている。毎年厳しい財政事情となっているが、予算編成にあたり留意した事は。

答 予算総額46億9700万円から繰入金5億6000万円、地方債4億3000万円を除くと36億円となり、これを基に各課からの事業を緊急性や財源等を考慮し優先順位を付けた。繰入金については、今後公共施設等の修繕により相当な経費の需要が見込まれていることから、過剰な繰入れを行うと基金残高不足となる懸念がある。地方債についても将来に負担を残すこととなるため健全化の判断比率等を見極めたうえで判断しなければならぬ。この考えのもと予算編成を行った。

問 総務費の負担金補助及び交付金で、昨年はヒルクライム運営負担金20万円とあったが、無くなった理由は。

答 運営費が不足した場合に出す補助金だが今までも出したことがない。会津美里町もなくなったことから下郷町も削除した。なお、スポンサーにリオンドールがついたことや、参加費の値上げにより運営はまかなえる。

問 下郷町の生活保護世帯数は何世帯か。また、人数は何人か。

答 下郷町的生活保護を受けている世帯数は29世帯で、36名である。

問 生活バス路線確保のため昨年から300万円ほど増額されているのはなぜか。

答 燃料・修繕費など諸経費が増えたことや、平成30年に新規に3台バスを購入したため、固定資産の償却費が増えているため。



一般会計・特別会



平成31年度一般会計及び特別会計の6会計は、予算特別小椋淑孝議員を選出。3月18日・19日の2日間にわたり審査

問 新規購入バスの経費まで見るのか。

答 会津バス田島営業所では、南会津管内の走行距離を4町村分で案分して算出している。その額を住民の足の確保のため支出している。経営努力については会津バスと協議していく。

問 町営住宅家賃の悪質滞納者への対応は。

答 弁護士と相談し、2名分の訴訟費用等として約280万円を予算化した。

問 狩猟免許取得支援事業補助金とは全額補助されるのか。また、人数は何人予定しているのか。

答 新規狩猟免許取得者3名分、1人当たり上限6万5000円、すでに取得されている人の更新料3名分、1人当たり上限4万円、新年度からの各地区における畷免許取得者（推薦者2名）に、1人当たり上限を1万900円とし、初年度と準備期間として50名程度見込んでいる。

問 総務文教所管事務調査で課題にあがった檜原小学校の雨漏りの件について新年度に修繕の予算化がされていないがどうしてか。

答 老朽化により屋上全面の防水シートの張り替えが必要で、参考見積2200万円を予算査定で協議した。ただ、夏以降は落ち着いていくことから、様子を見ながら応急的な処置で対応し、今後予算の検討をしていく。



問 スクールソーシャルワーカーは、学校・家庭・関係機関とのパイプ役として重要な立場にある。その中で、中学校の保護者との関わりが最も大事と考えるが訪問はしているのか。

答 県の補助事業で、学校と保護者をつなぐ福祉の専門的立場から各学校へ訪問している。予算は小学校振興費ではあるが、中学校へも訪問し、生徒指導委員会への出席、不登校や家庭環境問題等の情報共有や支援にあたりている。

問 観光施設環境整備賃金とあるが、主に何をを行うのか。

答 観光案内看板周辺除草、下刈り作業人夫賃金、桜てんぐ巣病除去作業人夫賃金、ウォーキングコース作業人夫賃金（100万年ウォーク、檜原地区・大松川地区街道ウォークが対象）、日暮の滝周辺遊歩道整備作業人夫賃金の四つになっている。



新年度予算

一般会計

46.97億円

住みやすく 美しいまち (基盤条件整備)

462,383千円

- 生活バス路線の確保
- 町道新設改良工事
- ロータリ除雪車整備
- 湯野上橋補修補強 など

平成31年度一般会計の予算額は前年度比5000万円減の46億9700万円となり、特別会計の予算総額は前年度比2509万2千円減の20億362万円となりました。

歳入の増額要因として湯野上橋の補修・補強事業やロータリ除雪車整備事業などの国庫補助金の増額が主な要因となっております。減額要因として、財政調整基金繰入金の抑制が主な要因となっております。

歳出の増額要因として、公営住宅の建替えや橋梁補修が主な要因となっております。減額要因として、南会津地方広域市町村圏組合負担金の減額が主な要因となっております。

心ふれあう賑わいと 活力を創出するまち (交流促進)

103,066千円

- 婚活事業
- 湯野上温泉駅前整備事業
- 歴史まちづくり事業
- 地域おこし協力隊 など

ふるさと産業の 創造 (産業経済)

175,327千円

- 中山間地域等直接支払事業
- 有害鳥獣対策事業
- 地域振興プレミアム商品券発行補助金 など

安全で 住みよいまち (生活環境)

396,011千円

- 公営住宅建替事業
- 高齢者等除雪支援事業
- 南会津広域消防署庁舎建設事業 など

健やかに 暮らせるまち (健康福祉)

332,286千円

- 各種予防接種費用の負担軽減
- 子ども医療無料化事業
- プレミアム商品券事業
- 高齢者タクシー助成 など

思いやりのある 教育と文化のまち (教育文化)

118,871千円

- 小・中学校エアコン取付け
- 学校給食費補助事業
- 大内宿保存整備事業 など

住民と行政による 協働のまち (行財政)

17,790千円

- 第6次振興計画策定事業
- 大川ふるさと公園長寿命化計画策定調査 など

平成31年度特別会計

特別会計	予算額	増減額(対30年度)	増減率
国民健康保険	8億2529万円	△1250万8千円	1.49% ↓
後期高齢者医療	7569万2千円	△148万6千円	1.93% ↓
介護保険	8億7948万1千円	△743万5千円	0.84% ↓
簡易水道事業	1億9694万円	△66万3千円	0.34% ↓
農業集落排水事業	2621万7千円	△300万円	10.27% ↓
合計	20億362万円	△2509万2千円	1.24% ↓

3月定例会

3月11日から20日にかけて3月定例会が開かれました。31年度予算、条例の一部改正、30年度補正予算など町提出議案の42件、議員提出議案3件はすべて可決しました。

主な議案審議内容

▼民事調停の申立て及び当該民事調停不成立等の場合における訴えの提訴

問 今回選定した、住宅家賃滞納者の滞納期間と金額を伺いたい。

答 平成14年11月から本年までの17年間で平成31年3月現在290万2900円となっている。

問 今回の選定者より、滞納額が多い滞納者がいるがそちらが先になると思うがどうか。

答 今回選定されなかった滞納者については、納付誓約書を作成、履行されていることから、今回の選定者のみとなった。

問 滞納者が住宅を明け渡し退去した場合、滞納金に対しどのような処理を行うのか。

答 滞納者については移転先の住所をお知らせいただき督促状等を送付させていただく。

問 議決後、滞納者に対して支払いを求めてから調停の事務に入るのか、すぐ調停事務に入るのかお尋ねする。

答 議決が年度末であることから、翌年度以降に弁護士と契約し、調停の申し立てを行う。

提出された議案

【町提出議案】

専決処分（承認）

・30年度下郷町一般会計補正予算

▼固定資産評価審査委員会の選任

▼農業委員会委員の任命（11件）

▼民事調停の申立て及び当該民事調停不成立等の場合における訴えの提訴

▼町有財産（建物）の無償譲渡

▼下郷町生活改善センター等設置条例の廃止

▼下郷町ごみ処理センター条例の廃止

▼下郷町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の設定

▼下郷町携帯電話基地局の設置及び管理に関する条例の一部改正

▼下郷町災害弔慰金の支給に関する条例の一部改正

▼下郷町中小企業・小規模企業振興基本条例の設定

▼職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

▼下郷町国民健康保険条例の一部改正

▼下郷町ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部改正

▼下郷町野外活動施設等の指定管理者の指定

▼下郷町観光案内施設の指定管理者の指定

▼下郷町簡易給水施設の指定管理者の指定（6件）

▼下郷町林業集落排水施設の指定管理者の指定

▼自然体験交流施設の指定管理者の指定

▼道の駅しもごうの指定管理者の指定

▼30年度下郷町一般会計補正予算

▼31年度下郷町一般会計予算

▼31年度下郷町国民健康保険特別会計予算

▼31年度下郷町後期高齢者医療特別会計予算

▼31年度下郷町介護保険特別会計予算

▼31年度下郷町簡易水道事業特別会計予算

▼31年度下郷町農業集落排水事業特別会計予算

【議員提出議案】

▼予算特別委員会の設置に関する決議

▼下郷町議会委員会条例の一部改正

▼福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出について

主な議案 審議内容

▼町有財産（建物）の無償譲渡について

問 小松川集会所の登記の変更や、無償譲渡後の固定資産税は発生するのか。また火災保険については小松川集落で負担するようになるのか。

答 集会所の登記の変更はする必要があり、方法等については議決後に区長と話をしていきたい。固定資産税については、税条例の中に減免の規定があり、集落より減免申請を出していただき、全額減免としていきたい。火災保険については、集会所が区の持ち物となるため、区が負担することになるかと思う。

問 今回のように払い下げる町の施設は他にあるのか。

答 小松川集会所が無償譲渡の最後の施設になるかと思う。

▼下郷町生活改善センター等設置条例を廃止する条例の設定について

問 当初、下郷町生活改善センター等設置条例に関する施設は何件あったのか。

答 山村振興農林漁業対策事業並びに、林業構造改善事業等で設置されたもので、小出、大内、枝松、三ツ井、落合、中山、芦ノ原、音金、小松川の9件となっております。小松川が最後の集会所となっております。

▼下郷町ごみ処理センター条例を廃止する条例の設定について及び▼下郷町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の設定について

問 ごみ処理センター跡地だったという表示を設置する予定はあるのか。

答 また、「廃棄物の処理及び清掃に関する条例」への改正後は建物等占有者が建物等の清掃に努めるとあるが具体的にはどのようなことか。

答 表示等の設置については、廃止の条件の中で埋立地の開発等を行う場合は、県知事への許可申請を行わなければならないため今後検討したい。また、建物等の清潔の維持についてはクリーンアップ作戦と合わせて清掃を依頼する程度で、個別に行う具体的な内容は無い。

▼下郷町中小企業・小規模企業振興基本条例の設定について

問 福島県の条例では金融機関について定義されているが、町の条例では定義されていないが理由はあるか。また、この条例に伴い臨時的な推進委員などを設置することとはあるのか。

答 町の条例に金融機関が定義されていない件について、経済団体の定義として「商工会、その他町内において」という定義付けがされておりこの中に金融機関も含むという考えから個別の定義を設けていない。推進委員などについては今後検討する。

補正予算内容

3月の一般会計補正予算は、2億3295万1千円減の総額48億3243万8千円となりました。

歳入の主な内容として、小中学校冷房設備に関する臨時特例交付金が2116万7000円の減となりました。

要因としては、対象が普通教室のみとなり、職員室等が対象から外れたことや、補助基準額が設けられたことにより減額となりました。

歳出の主な内容として、南会津地方広域市町村圏組合への負担金が9680万5千円の減、小中学校エアコン取付工事費が997万9千円の減となりました。要因として、新消防庁舎建設事業の計画変更により負担金が減額となつたことから減額となりました。小中学校エアコン取り付けについては補助対象となる普通教室のみとしたことから減額となりました。

人事

▼農業委員会委員

【再任】

星 希氏（小池）
佐藤 輝男氏（小松川）
小山 常喜氏（芦ノ原）

佐藤 行正氏（塩生）
渡部 友之氏（倉村）

星 正喜氏（落合）
渡部 功氏（湯野上）

【新任】

湯田 吉春氏（音金）
渡部 博行氏（水門）
大竹 貫一氏（桃曾根）
玉川 勝久氏（弥五島）

の任命に同意

▼固定資産評価審査委員

【新任】
星 力氏（湯野上）
の任命に同意

陳情

◆福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出

▼陳情者

下郷町大字豊成字林中6090
児山 正己氏 他1名

▼審査結果と採択

（産業厚生常任委員会付託）
▼意見書提出の議決

内閣総理大臣などに意見書を提出することを議決した。

一般質問

7 議員が

町政を問う

3月14日には、7人の議員が13件の一般質問を行い、活発な議論を展開しました。8ページより、質問した順に代表する質問の質疑応答を要約してお知らせします。(掲載は一人3問以内としているため、●印の質疑応答のみとなります。)

湯田 純朗 (8ページ)

- 道の駅「しもごう」横領・着服疑惑のその後の調査経過について

猪股 謙喜 (10ページ)

- 農業法人設立について
- 今後の観光産業について

佐藤 勤 (12ページ)

- 少子化における我が町の義務教育対策の急務について
- ナラ枯れ被害の対策について

小椋 淑孝 (14ページ)

- 消防団員の出勤手当について

星 輝夫 (9ページ)

- 大内入口の交差点改良工事及び信号機設置について
- 職員の不適切な事務会計処理について
- 倉楢堰の入口の改良見込みについて
- 外国人就労について

玉川 邦夫 (11ページ)

- 第6次振興計画策定について
- 地域おこし協力隊について

山名田久美子 (13ページ)

- Wi-Fi 環境整備について



“一般質問”は、議員が町の行政全般について、事務の執行状況や将来の方針等を聞き、町長などに所信や疑問をたずねることで、報告や説明を求めることです。



湯田 純朗 議員

sumio yuda

質問

道の駅しもごうの横領、着服疑惑
調査内容と役員等の責任を追及する

答弁

慎重な調査を行い
公平中立で厳正な対応を行う

問 昨年12月定例会において、下郷町地域振興株式会社（道の駅しもごう）の着服、横領疑惑について、町長から「今後調査機関を設置し、厳正に調査をし、弁護士とも相談をしながら対応していきたい」との答弁をいただいていた。また、平成31年第1回議会定例会の町長の施政方針の中で、道の駅の疑惑について慎重に進めるといふ説明があった。そこで何点か質問させていただく。

12月定例会以降、調査機関をいつ、どのようなメンバーで設置したのか。調査に当たり誰が、何人で調査したのか。また、調査内容はいつからどのような項目で調査されたのか答弁をお願いする。それから、当時の役員等の責任も当然出てくると考えられるが、町長の見解をお尋ねしたい。

また、道の駅しもごう農産物直売所で農産物の販売を行っている出荷組合について尋

ねたい。この施設で販売までの一連のシステムがどのようなになっているのか。また、農家の生産物の売り上げが、道の駅の疑惑により被害に遭っていないのか答弁をお願いする。

答

道の駅しもごうの、横領、着服疑惑につきまして、議員の皆様をはじめ、町民の皆様方にご心配をおかけしていることに対し、深くお詫びを申し上げます。

道の駅しもごうの調査経過について、昨年12月4日に臨時株主総会を開き、疑惑に対する調査について了承いただき、現在調査を行っている。調査については、慎重に進めなければならぬと考えており、調査項目が多岐にわたることから現在のところ完了していない。責任については今後の結果により判断されるのでその時点で株主の方々等と協議し、厳正に対処したい。

道の駅しもごうの出荷組合について、個人会員と団体会員合わせて81名となっております。

事務局はJA会津よつば下郷営農経済センターで担当している。販売については、生産農家の皆様が、直売所のオープン前に農産物を直接納品している。販売品については、レジ及びPOSシステムという管理システムで各生産者の数量等を管理している。売り上げの支払いは、各生産者の日々の売り上げを月末にまとめ、その売り上げから道の駅の直売所の手数料15%を差し引き、下郷営農経済センターへ一括入金した後、JA分の手数料3%を引き、毎月10日に各生産者の口座へ個別に入金する流れとなっている。また、売上明細については、農産物直売所内の指定の場所に毎月生産農家ごとに明細の入った封筒が置かれ、各自持つていくこととなっている。農産物の売り上げについて、道の駅の案件との関連をJAの事務局へ問い合わせしたところ、生産者からの販売に関する問い合わせや、不明等の指摘は無かった。

問

株主から経営を任せられている取締役の責任が一番だと思うが、監査役も同等の責任があると思う。今後の調査の中で、町から出資している会社への損失があった場合等、取締役会がどのような責任を負うのか、その辺りも含めて、町長の覚悟をお聞きしたい。

答

先ほどの答弁でも申し上げたが、株主総会で了承を得た調査を実施し進めており、聞き取り調査や購入明細、在庫の確認等、調査項目が多岐にわたることから、中立公正に調査をしなければならぬと考えているのでご理解いただきたい。調査機関のメンバー、調査項目等についても、下郷町地域振興株式会社の調査となっていることから答弁を控えていただきたい。役員等の責任についても調査結果により判断されるのでご理解いただきたい。



星 輝夫 議員
teruo hoshi

質問
大内入口交差点改良工事及び
信号機設置について

答弁
事業の早期完成を強く要望していく

問
小野下交差点改良工事
事業の説明会が開催さ
れ、福島県南会津建設事務所
より改良計画の概要や、現地
調査等の大まかな今後の予定
の説明がされたと聞いたが、
町ではどの程度把握している
のかお尋ねしたい。

答
2月13日に小野集会場
で南会津建設事務所道
路課主催の交差点改良の計画
説明会が実施されており、地
区住民の方々が13名、町建設
課職員2名が参加した。計画

内容について、会津若松市か
ら南会津町方面の国道121
号に県道湯野上会津高田線へ
の右折車線の設置と、県道湯
野上会津高田線は勾配とカー
ブを緩やかにし、右折車線が
設置される内容案として示さ
れた。これが最終案ではない
とのこと。今後の予定として、
平成31年度に現地測量等を行
い、詳細設計を作成し再度説
明会を行う予定であることや、
平成34年までに用地補償まで
完了させたいとの計画内容の

説明がされた。今後、事業の
早期完成を目指し、力強く要
望していきたいと考えている。



国道大内入口の様子

質問
倉楢堰入口の改良見込みについて

答弁
専門家を招き、関係機関や
地元住民との協議を進めていく

問
倉楢堰入口の改良工事
について、改良工事を
強く要望してきたが、その
後事業については何か行われ
たのか。また、水不足が懸念
されているが、その対策はあ
るのか。

質問
職員の不適切な事務会計処理について

答弁
服務規律の徹底を厳守していく

問
南会津郡内の職員が不
適切な事務会計処理を
行ったとして懲戒処分を下し
たという新聞記事を目にした
が、町ではどのような対策を
行っているのか伺いたい。

答
町では内外の研修のほ
か、課長会議等を通じ
服務規律等について周知、徹
底を図っている。今後とも綱
紀の粛正、保持及び服務規律
の徹底を厳守していくよう努
める。

答
昨年、国の河川アドバ
イザーを務められてい
る日本大学工学部の長林久夫
名誉教授をお招きし現地検討
会及び意見交換会を開催して
おり、長期的課題と短期的課
題の2つの提言をいただいた。
次年度は、長林教授をはじめ、
関係機関や地元住民等と課題
解消に向けた取り組みについ
て協議し進めていきたい。ま
た、国や県に対しては、本止
水堰付近を含む河川改修につ
いて引き続き要望していく。
水不足に伴う倉楢堰への対
応については、給水ポンプ等
を設置し必要な水量の確保に
努めたいと考えており、予算
を計上してある。



猪股 謙喜 議員

kenki inomata

質問

農業法人設立について

答弁

下郷町農業法人検討委員会での検討を重ねていく

問

どのような目的で農業法人の設立を目指すのか。

答

生産農家の高齢化、後継者不足などに対応し、本町農業の支え、地域農業の振興、維持・発展に寄与することを主な目的としている。

問

設立を検討する組織の構成は。

答

平成30年12月3日に下郷町農業法人検討委員会を設立した。その構成は、各公的機関・関係機関の役職の方々を中心に構成する委員会委員13名と、認定農業者や集落営農組織など農業者を中心に構成している委員会幹事16名の2部構成となっている。

問

検討委員会内でのどのような意見が出されたのか。

答

検討委員会の内容として、昨年12月3日に検討委員会を開催し、設立に関する内容の承認をいただいた。2月20日には幹事会を開催し、農業における現状や農業法人のあり方などの意見をいただいた。内容は次の通り、

○特産品の開発と販売

○区画整理など規模拡大

○法人設立は急がず、基本構想、契約内容策定に時間をかけるべき

○観光面でも農業は重要

○収支をよく考えないと経営は厳しい

○冬季期間の雇用についての検討など様々な意見が出された。

問

今後の展開はどうなるのかお尋ねしたい。

答

幹事会で出された意見や課題をもとに法人設立に向け議論をしていきたい。

質問

今後の観光産業について

答弁

観光事業と連携しながら町産業全体の活性化を図る

問

道の駅などの直売所で販売し、その手数料を助成しているが販売数量は増えているのか。

答

平成30年度は、夏の高温、雨が少なかった影響で例年と比較して、出荷数は減少傾向となったが、全体の販売額は、平成29年と比較して、425万円程度伸びている。

問

今後の観光産業の展開は。

答

現在、商工会による六次化商品の開発、観光公社において着地型ツーリズム事業の推進、観光資源の磨き上げ、収穫体験事業、農家民泊受入れ体制の整備、100万年ウォークなど地域資源や人材、伝統などを活用した地域活性化事業を展開している。今後は、地域おこし協力隊、農産物生産者、関連各事業者の方々と情報共有を図り、協力連携しながら、町産業全体の活性化を図る。

販売所名	販売額
道の駅しもごう	3,180万円
十文字夢街道	98万円
お不動さま直売所	612万円
よらっしえ	1,187万円
はいとー	138万円
物産館	1,745万円

質問

後継者育成と有害鳥獣対策を問う

答弁

担い手支援とワナ免許取得へ
新たな予算化

問

第6次振興計画等アンケート集計結果が広報

しもごうに掲載されたが、農業振興では、前回の調査以上に、町民は後継者育成の重要性と行政の強力な支援を求めている。また、有害鳥獣対策は地域だけでは限界に来ていると言う声も多い。さらなる取り組みはあるのか。

答

国庫補助である次世代人材投資事業、町単独

の夢ある農業担い手育成支援事業を活用しながら担い手の育成に努めていきたいと考えている。これを踏まえ、現在夢ある農業担い手育成支援事業の適用年齢を、55歳から60歳に引き上げることを検討し、担い手育成・確保に努めている。

有害鳥獣対策の取り組みについては、新事業として、各地域において2名程度ワナ免

許を取得していただき、地域毎に捕獲活動をしてもらう。そのための予算化を図っていく。

問

新年度から誕生する総合政策課で第6次振興

計画を担当するということが理解してよいか。

また振興計画では、政策方針が町民に具体的に見えるような計画として欲しいが考えを伺いたい。

答

第6次振興計画の編成は総合政策課で担当するように考えており、少子化や環境福祉等の課題を的確に

捉え、ワークショップを通して住民と行政の協働により総合的な計画を策定することが重要だと考えている。

質問

地域おこし協力隊と関係機関の連携は

答弁

自主性を尊重しながら
企業との連携を進める

問

国では募集等の経費として上限200万円を当てているが町ではどのような用途に当てられたのか。

昨年、東京で開催された県主催「合同募集説明会」への参加旅費に当てられている。

問

全国的にも協力隊員の8割近くが農業関係であるが農業未経験の協力隊員にとつては、JAや地元企業等との連携が必要ではないか。

答

クラインガルテンの情報発信により利用者の増加も図る。早急な成果を求めるのではなく、隊員の定住に繋がるようまずは地域に慣れる受入体制の整備を進める。また、隊員の自主性を尊重しながら、JAや関連企業との連携を図っていく。

答

町の募集要項では人員2名。協力隊員の後継者を繋げていくためにも、複数採用の構想計画はあるのか。4月から2名体制となる。後継者を繋げていくために、さらなる募集を今後検討する。



玉川 邦夫 議員

kunio tamakawa



側溝の泥上げの様子



佐藤 勤 議員

tutomu satou

質問

少子化における我が町の義務教育対策の急務について

答弁

小学校の統合については様々な角度から慎重に検討していきたい

問

小学校における複式学級が現実となってくる中で、集中力が失われるなど、様々なデメリットがあることからその解消について次の点をお伺いしたい。

- ①複式学級の基準について
- ②平成31年から36年までの推計入学児童数
- ③複式学級が生じると予想されるのはいつ頃からか
- ④小学校の統合が早急に必要と考えるがそのことについて

答

また、中学生の減少に伴い義務教育学校の設立についての考えをお伺いしたい。

①複式学級の基準については、標準法の中で定められており、小学校一年生が含まれる場合、2個学年を足して8人以下、それ以外については16人以下となる場合に複式学級が適用となる。

②、③については表の通りとなっている。④小学校の統合については、低学年児童の遠

②年度ごとの推計入学児童数

年 度	榎原小	旭田小	江川小	合計
平成31年	4人	9人	10人	23人
平成32年	17人	11人	5人	33人
平成33年	12人	10人	8人	30人
平成34年	11人	12人	5人	28人
平成35年	8人	10人	8人	26人
平成36年	9人	12人	9人	30人

※転入・転出により変わる可能性がある。

距離通学による負担等も心配されることから総合教育会議において、引き続き慎重に検討していきたいと考えている。

また平成32年度には、ゼロ歳児から小学校保護者向けの意向調査も予定しており、これも参考に検討していきたい。

義務教育学校の設立については、小中学校の教育に連続性を持たせることで、計画的な学力向上対策や豊かな社会性の育成が大きなメリットと考えるが、低学年児童の遠距離通学など問題もあり、検討が必要と考えている。

質問

ナラ枯れ被害の対策について

答弁

被害に関する知識の広報に努める

問

観光を基幹としている本町で、景観の悪化が懸念されるナラ枯れ被害について次の点をお伺いしたい。

- ①被害について、いつ、どこで、どのような状態で、誰からの通報があり、被害への初期対応は
- ②被害の原因のカシノナガキクイムシはどこから移動してきたのか
- ③国、県の補助金はどうような内容で、薬液注入による防除の効果年数は

答

平成28年8月に南会津農林事務所のパトロール中に、塔のへつり駅付近において、枯れて葉が無いものや、葉が赤くなっているもの等が確認され町へ連絡がきた。初期対応として健全なもの以外は伐採処分を行った。被害原因の虫は、観光客等の車両に付着し移動してきたと推測される。国、県の補助は、原因の虫の駆除事業と防除事業があり薬液注入による防除効果は2年となっている。町の被害対策の方針として、観光地や人身被害のおそれがある個所に限定し対応していく考えである。被害の知識や対策、通報ルート等について広報に努めていきたい。

③複式学級になる予定年度

年度	平成32年度	平成33年度
榎原小	2、3年生	
旭田小	2、3年生	
江川小		2、3年生

※江川小学校の31年入学の児童数が1名減となった場合、32年度から複式学級となる。

質問

Wi-Fi環境整備について

答弁

関係機関と検討を進めていく

問

国のインバウンド政策により海外からの観光客は2,000万人を突破し2020年には4,000万人を目標としている。下郷町でも、ここ1、2年増加傾向にある。

大内宿では、昨年3月から2月までの入込数で36,000人を超えている。年間来場者数80万人からすれば、まだ4%強ではあるが、今後増

加すると考えられる。

湯野上温泉では平成29年度は0・5%、平成30年度は2・4%の増と今後も伸びる可能性はある。これからは、海外観光客の増加の中で、受け入れ態勢の整備は大変重要になってくる。その中でもWi-Fi環境の整備は急務ではないか。町として今後どのように対応するのか伺う。



山名田 久美子 議員

kumiko yamanada



湯野上温泉駅の様子

答

国のWi-Fi整備補助事業には、防災等に資するものとインバウンド対策での整備などがある。特にインバウンド政策は、東京オリンピックが開催されることもあり、多くの観光地等でWi-Fi環境整備について検討されているようである。国土交通省関係機関においても

東京オリンピックまでの平成31年度の新事業が計画されているようである。詳細は県を通して情報が入ってくると思われる。町でも、大内宿から沿道のWi-Fi環境整備の要望を受けているので、インバウンド政策を含めその実施について関係機関と検討を進めていきたいと考えている。

問

会津鉄道では全線フリーWi-Fiを整備し、各店舗は個々に整備しているが、大内宿中央の道路ではWi-Fiを利用することができない。海外からの観光客からはWi-Fi環境がないことがネックという話も出ている。今後、整備を行う場合、

答

国からの補助金には限りがあると考えられ、早めの情報を得て対処することが大事だと考えるがどう考えているのか。
国土交通省関係機関、観光庁等の事業では、Wi-Fi事業・多言語対応策等に観光地の町歩き満足度向上事業として、Wi-Fi

ばかりでなく、トイレの洋式化、電柱の埋設化も含めた事業展開ができるという情報も出ている。31年度における補助対応になるのか、あるいは32年度の対応になるのか、それは国の補助のつき方であるが、その事業に申し込んでいきたいと今の段階ではそのように考えている。



大内宿の様子



小椋 淑孝 議員

hidetaka ogura

質問

消防団員の出勤手当について

答弁

平成31年度に特別報酬審議会を開催し審議を行う

問 昨年の第3回定例会で「特別報酬審議会が開催されたのが平成10年。消防団員の報酬も特別報酬審議会にかかっているので、そしてさまざまな非常勤特別職の関係の日当を検討しなければならぬ。その資料が必要ですので、ご了解

会を開催して、非常勤特別職の日当等、あるいは報酬等も含めて、検討させていただくことにしたい」と答弁をされたが、9月に開催した定例会から約半年間の期間が経ち、特別報酬審議会を開催されたと思うが、その内容をお伺いしたい。

答 平成30年第3回定例会でお答えしたとおり、非常勤特別職にあるあらゆる報酬等の検討をしなくてはならない時期に来ているという認識には変わりない。消防団員の出勤手当については、これまで答弁しているが早急に



非常招集訓練の様子

対応すべき課題と認識している。今後、町消防団との協議、検討をすることにより、出勤手当の額の算出に当たっても非常勤特別職とのバランスを考慮しながら決定してきた経緯もあることから、特別報酬審議会での協議を踏まえながら対応していきたい。

問

これまで何回かこの質問をさせていただいているが、平成10年に特別報酬審議会を開催してから、20年

が経っている。現在の状況も変わっており、予算にも反映することから3月までに審議会を開催し、検討していただけると思っていたが、審議会すら開いていない理由は、

答

特別報酬審議会での協議をしていただく場合、

それなりの説明資料が必要である。県内町村の直近の資料も必要であり、審議会委員も決めなければならないことから開催できていない。

しかし20年が経過しており、資料収集も間もなく終わるこ

とから、町の報酬審議会ですべて報酬の検討をしていただくように進めていきたいとはつきり申し上げる。
消防団の出勤手当については、費用弁償に係るものであることから、審議会において、その他の費用弁償についても消防団の意見を参考にし、31年度には報酬審議会を開催するというをお約束する。



検閲式の様子

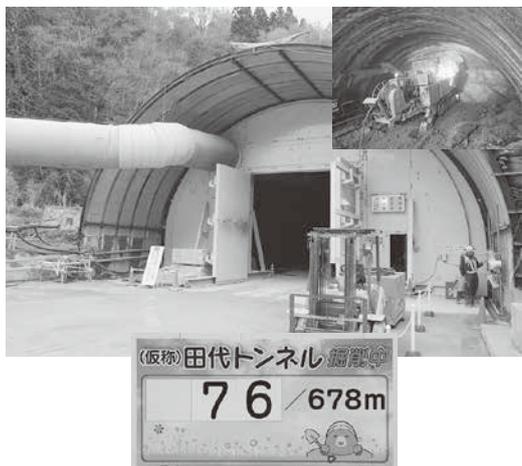
2月14・15日

衆参 国会議員

国土交通省・財務省

国道118号

鳳坂トンネル・田代トンネルの 早期完成を要望



2月14・15日に国道118号道路改良促進期成同盟会による中央要望が行われました。14日には福島県選出国会議員への要望を行い、15日には所管となる国土交通省と財務省への要望を行いました。

国道118号は茨城県水戸市から天栄村、下郷町を經由し会津若松市に至る路線です。この路線には、急勾配で急カーブが連続する鳳坂峠や、大型車両の行き違いが困難で、行楽シーズンには渋滞が発生する湯野上、小沼崎地内のような課題があります。そんな中、平成29年6月には(仮称)鳳坂トンネルが着工となり、平成30年10月には(仮称)田代トンネルが着工となり安全祈願祭が執り行われました。同盟会で要望活動を行ってきた成果が形となってきています。

4月26日には(仮称)田代トンネルと(仮称)鳳坂トンネルの取材にうかがうことができました。田代トンネルでは作業所所長の鈴木規之様に現場を案内していただきました。現場は2交代で24時間作業を行っており、1日当たり約3メートルの進捗で、取材時の掘削進捗は76メートルでした。鳳坂トンネルは、工事事務所工事長の谷口智洋様に案内していただきました。こちらも2交代で24時間作業を行っているとのことでした。1日当たりの作業は、約3～6メートルの進捗で、取材時の掘削進捗は249メートルでした。両トンネルの掘削作業は順調に進んでいるということでした。早期完成となるように今後も要望活動を行っていきたいと考えています。



国道289号

南倉沢バイパス完成式

3月24日 道の駅しもごう



完成式のテープカットを行う来賓者

3月24日、国道289号南倉沢バイパスの完成式が行われました。このバイパスの整備により甲子道路全線が完成となりました。式典では多くの来賓者が出席しテープカットを行い、各地から集まったレトロカーによるパレードなどが行われました。

議会だよりギャラリー

議会とまちのうごきを
写真でレポート

今も継がれている 百万遍念仏！



張平老人会 (4月8日 張平公会堂)

老人会によって引き継がれてきた百万遍念仏、かつては子供たちも参加していたと言います。大きな数珠が皆の温かくて、優しい手の中で回されます。これからも長く後世に伝えてほしいものです。

※百万遍念仏とは、大きな数珠を回しながら、浄土往生・亡き人への供養・招福を願い、100万回の念仏（南無阿弥陀仏）を唱えること。

3月議会を傍聴していただきました。

桃曾根すこやか茶の間会の皆さんに議会を傍聴していただきました。今回は女性7人での参加で、そのうち5名は初めての傍聴とのことでした。代表の渡部澄子さんは、女性一人で傍聴に来ることは抵抗があるため、今回のように団体での傍聴の機会があればいいと話されていました。また、団体も減少しているので、興味を持っている人が参加しやすい仕組みもあったらいいのではとも話されていました。



今後、一層魅力ある議会を目指してまいります。ありがとうございました。

議会からのお願い

議会だより取材のため、議会議員（広報常任委員）が写真撮影に伺うことがあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

議会を傍聴しませんか

町議会定例会は3月・6月・9月・12月に開かれます。お問い合わせは町議会事務局（69-1123）まで

議会広報常任委員会

- | | | |
|------|-----|-----|
| 委員長 | 山名田 | 久美子 |
| 副委員長 | 玉川 | 邦夫 |
| 委員 | 猪股 | 謙喜 |
| 委員 | 小椋 | 淑孝 |

(山名田久美子)

平成から令和へ元号が変わり1カ月が過ぎようとしている。出典は、日本最古の歌集「万葉集」。天皇・皇族・貴族だけではなく防人や農民まで幅広い階層の人々が詠んだ歌がおさめられているものである。人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つという意味が込められているという。本当の意味で、その様な時代になるようにしたいものである。私は、年齢を計算するときは西暦を使っている。

編集後記